（２） オキシペタラム（香港想定：梱包から開封まで約２８～３２時間）

① 調査区分

■夏期調査（平成 21 年 9 月 7 日～8 日）

品 種 名：ブルースター 〔１束当たりの平均重量 ﾌﾞﾙｰｽﾀｰ≒520g〕

本 数：４００本、５００本の２パターン（１束当たりの本数＝５０本）

保水状態：乾式、保水ゼリーの２パターン（乾式と湿式を混載）

予冷方法：強制通風予冷のみ

| 入り数 | 品種名 | 予冷方法 | 保水条件 | 内訳 | 日持ち日数（日） | 内 容 物 総重量（概算） | 梱包具合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 400 本（4 束） | ブルースター | 強制通風 | 乾式 | 4 束 | 8.0 | 4.16kg | 少 |
| | | 強制通風 | 保水ｾﾞﾘｰ | 4 束 | 8.4 | 4.16kg | 少 |
| 500 本（5 束） | ブルースター | 強制通風 | 乾式 | 5 束 | 8.8 | 5.20kg | 少 |
| | | 強制通風 | 保水ｾﾞﾘｰ | 5 束 | 8.0 | 5.20kg | 少 |

■冬期調査（平成 22 年 1 月 11 日～12 日）

品 種 名：ピュアブルー 〔１束当たりの平均重量 ﾋﾟｭｱﾌﾞﾙｰ≒576g〕

本 数：５００本、５５０本の２パターン（1 束当たりの本数＝５０本）

保水状態：取替無（国内流通時に付けられたものを取替えなし）、
保水ゼリー（新しく取り替え）の２パターン（同じ箱に混載）

予冷方法：強制通風予冷のみ

| 入り数 | 品種名 | 予冷方法 | 保水条件 | 内訳 | 日持ち日数（日） | 内 容 物 総重量（概算） | 梱包具合 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 500 本（10 束） | ﾌﾞﾙｰｽﾀｰ | 強制通風 | 取替無 | 7 束 | 11.0 | 5.76kg | ○ |
| | | 強制通風 | 保水ｾﾞﾘｰ | 3 束 | ----- | 5.76kg | ○ |
| 550 本（11 束） | ﾌﾞﾙｰｽﾀｰ | 強制通風 | 取替無 | 7 束 | 10.2 | 6.91kg | ◎ |
| | | 強制通風 | 保水ｾﾞﾘｰ | 4 束 | ---- | 6.91ｋｇ | ◎ |

② 保水条件による比較

| 調査時期 | 品種名 | 保水条件 | 重量増減(%) | 日持ち日数（日） |
|---|---|---|---|---|
| ９月 | ﾌﾞﾙｰｽﾀｰ | 乾 式 | +0.4～+0.8 | 8.0～8.8 |
| ９月 | ﾌﾞﾙｰｽﾀｰ | 保水ｾﾞﾘｰ | +4.9～+5.0 | 8.0～8.4 |
| １月 | ﾋﾟｭｱﾌﾞﾙｰ | 保水ｾﾞﾘｰ(*) | ---- | 10.2～11.0 |

※保水条件の「取替無」とは、国内流通用につけられている保水ゼリーをそのまま使用。

③ 試験結果分析概要

本数による比較では日持ち差は特に見られなかった。痛みにくい性質もあるので、詰められるだけ詰めても大きな問題はない。一方で保水条件（乾式と湿式）による差についても、夏期に行った試験で、日持ちの差が見られなかった。重量増減比率を見てみると、乾式と湿式の差が 5.4%あり、しおれ限界の目安（約７%）を下回っているので、このことからも乾式でも特段問題がないと考えられた。そこで、通常国内流でも保水ゼリーを用いて流通されているので、通常国内流通で装着されている保水ゼリーを付け替えないで、そのままの状態での場合を冬期に検証したところ、これも日持ちに大きな差は見られなかった。リパックの手間を考えれば、わざわざ保水ゼリーに付け替えなくても、国内輸送分をそのままでリパックすれば、作業効率が良い。